第21回 触媒学会規則性多孔体研究会セミナー

2016年12月1日(木)

主催:触媒学会規則性多孔体研究会

共催:九州工業大学大学改革プロジェクト事業「高度物質変換をめざしたマルチスケール

傾斜光機能材料の創製と国際研究拠点形成」

会場:九州工業大学百周年中村記念館多目的ホール

会費:一般:1,000円、学生:無料

世話人:村上直也(九工大院生命体)、中戸晃之(九工大院工)

テーマ:「無機ナノ構造を活用した先端機能創製の最前線」

ナノ空間の構築とナノ表面やナノ結晶の構築とは表裏一体の関係にあり、構造制御を通じて高度な機能を創出するという戦略で共通しています。本セミナーでは、ナノ構造を制御した無機結晶を用いる光・電子機能材料の開発や計測に取り組んでいる第一線研究者の講演と討論とを通じて、ナノ構造を生かした革新機能材料開発の将来を展望するとともに、ナノ空間構築の新しい道筋を探ります。

プログラム

14:25-14:30 趣旨説明

14:30-15:00 招待講演 上村 直 (九工大院工、JST さきがけ) 「力学的刺激で発光する光機能性材料の創製とナノ光源センサへの応用」

15:00-15:30 招待講演 村上 直也 (九工大院生命体) 「光音響分光法による半導体ナノ粒子の光触媒特性の評価」

15:30-15:50 休憩

15:50-16:50 招待講演 長田 実 (NIMS) 「無機ナノシートを用いた高次ナノ構造体の創製とその応用」

16:50-17:00 総括

情報交換会

17:20より、九州工業大学戸畑キャンパス内「カフェ・ド・ルージュブラン」にて。会費3,500円。

(注:変更になる場合があります。その場合は、学会ホームページ等でご連絡します。)

参加申込み・問合せ先:

中戸晃之(九州工業大学)

₹804-8550

北九州市戸畑区仙水町1-1

九州工業大学工学部応用化学科

Tel/Fax: 093-884-3308

E-mail: nakato@che.kyutech.ac.jp

※プログラムの詳細は触媒学会ホームページにも掲載しています。